



科学技術・シンポジウム 2026年1月15日／No.65

■ 第30回 関西大学先端科学技術シンポジウムを開催 ■ 「“Beyond SDGs” Well - Being 社会のための科学技術」 【日時】1月22日(木)11:00～17:20、1月23日(金)10:30～16:50 【場所】千里山キャンパス 100周年記念会館

このたび関西大学では、第30回先端科学技術シンポジウムを、1月22日(木)、23日(金)の2日間、千里山キャンパスにて開催します。また、医学系研究機関との共同研究成果報告を22日、関西大学カーボンニュートラル研究センター研究講演会および関西大学プランディング事業「関大メディカルポリマー」(KUMP)の成果報告を23日に同時開催します。

本件の
ポイント

- ・特別講演に2019年ノーベル化学賞受賞者、吉野彰氏（旭化成名譽フェロー）が登壇
- ・関西大学発の医療材料「KUMP」を活用した未来医療研究の成果を報告
- ・ポスター発表を両日開催し、幅広い最新研究成果を発表。

本シンポジウムは、本学先端科学技術推進機構で展開する、多彩な分野の最先端研究の成果を披露するもの。例年、様々な大学や民間企業・研究所、自治体等の研究者ら約1,000人が一堂に集結した大規模な学術交流イベントです。2日間にわたり、特別講演1件、招待講演14件、一般講演54件および約100件のポスターセッションを実施します。

メインテーマは「“Beyond SDGs” Well - Being 社会のための科学技術」。オープニングでは、2019年にリチウムイオン電池の研究でノーベル化学賞を受賞した吉野彰氏（旭化成名譽フェロー）が「2050年の世界をめざして」をテーマに講演。持続可能な社会に向けての科学技術の貢献について、四半世紀後の世界を見据えて語ります。

また、両日ともポスターセッションを設け、幅広い研究成果を間近で体感できる機会を提供。22日には、研究者同士の対話を深める交流懇親会を開催します。これらの取り組みを通じて、新たな共同研究が生まれるきっかけを創出します。

▼発表テーマ・スケジュール等の詳細▼

○ 第30回関西大学先端科学技術シンポジウム

【日 時】1月22日(木) 11:00～17:20、1月23日(金) 10:30～16:45

※1月22日(木) 17:30～18:30には交流懇親会を実施



【研究分野】

「環境保全・資源再生」、「エネルギー」、「情報通信・エレクトロニクス」、「ものづくり」、「診断・評価」、「生活支援」、「医工連携」、「自然科学一般」、「ライフサイエンス」、「ナノテクノロジー・材料研究」、「社会基盤分野」、「安全・安心に資する科学技術」、「地震・防災研究」、「宇宙研究開発」、「人文・社会」ほか

＜同時開催イベント＞

○ 関西大学・大阪医科大学 医工薬連環科学教育研究機構 研究発表会

【日 時】1月22日(木) 14:15～17:15

【テ マ】テーラーメイド医療

○ 関西大学カーボンニュートラル研究センター 研究講演会

【日 時】1月23日(金) 10:30～12:00

【主な内容】関西大学カーボンニュートラル研究センターにおける研究成果を紹介するシンポジウム

○ 関大メディカルポリマーシンポジウム

【日 時】1月23日(金) 13:00～16:50

【テ マ】関大メディカルポリマーの現在地と未来

※取材をご希望の方は、お手数ですが下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：小林、伊地知、明原

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel. 06-6368-0007 Fax. 06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp